

【 東京 / CDC 専門家ボード 提言についての基本的考え方 】

1. 提言の目的

東京 / CDC 専門家ボードによる提言は、感染症に関する最新の情報、科学的知見（エビデンス）に基づき、知事に対して感染症全般に関する助言を行い、東京都における効果的な感染症対策の実践に益することを目的とする。

2. 提言の頻度

- ・有事においては、緊急時などを含め、専門家による助言が必要と考えられる時期に提言を行うこととする。
- ・原則として
 - 有事： 少なくとも、年 3-4 回（必要に応じて適宜更新）
 - 平時： 年 2 回

3. 提言の内容（構成）

- (1) 前振り（はじめに）
- (2) 各専門家ボードからの提言
各ボードとも提言の内容（構成）として
 - ① 現在の状況（国内・国外）
 - ② 東京都の課題
 - ③ 短期的そして中長期的に、東京都がとるべき具体的対応（課題に対しての対応）とする。
 - ・「②東京都の課題」については、都庁の担当チームが
 - ・疫学・公衆衛生の課題
 - ・感染症診療の課題
 - ・感染症検査・診断の課題
 - ・リスクコミュニケーションの課題について、それぞれ、取りまとめる
 - ・各専門家ボードと都庁の担当チームが、「③東京都の取るべき対応」について討議していく。（WEB 会議など）